

# IFEフォーラム特別講演会

レーザー技術総合研究所は、レーザー核融合エネルギー開発を支援するIFEフォーラム/レーザー核融合技術振興会を運営しております。この度、IFEフォーラム特別講演会を企画いたしましたのでご案内申し上げます。

地球温暖化につながるCO<sub>2</sub>の排出が少なく、高レベル放射性廃棄物の発生がない核融合は将来の基幹エネルギーとして開発が急がれています。米国のリバモア研究所ではNIF(National ignition facility)を用いた間接照射の中心点火方式の研究が進み、燃料中心の持つエネルギーの10倍を超える核融合出力を達成しています。日本では高速点火方式で爆縮プラズマの2.2keVまでの加熱に成功し、点火へ向けた確固たるスケーリングを確立する努力が精力的に続けられています。

このような背景の中、本年は2件のご講演を準備させていただきました。1件目は、量子科学技術研究開発機構量子ビーム科学研究部門関西光科学研究所長の河内哲哉 氏に、高強度レーザーによる粒子加速で拓く医療・産業応用について紹介していただきます。近年のペタワット(PW=10<sup>15</sup>W)級の高強度パルスレーザーの実現により、レーザー駆動による重粒子線加速器や電子線加速器などの小型加速器の実現と、それらを利用した癌治療装置や計測装置などが期待されています。講演では、同研究所におけるペタワットレーザーJ-KAREN-Pを用いた研究開発と医療・産業応用の例を紹介いたします。2件目は、ウシオ電機株式会社 光源統合ソリューションセンター営業・マーケティング部チーフエンジニアの畑中秀和氏から、高出力レーザー光源によるシネマ応用について最新の成果をお聞きします。近年、レーザーを光源としたデジタルシネマシアターが登場し話題になっています。高出力RGBレーザーを用いるため高画質・高輝度の超大画面が実現します。その技術の内容や特徴を紹介いたします。

つきましては、ご多忙中とは存じますが、本講演会に多数ご参加下さいますようお願い申し上げます。

## 【開催概要】

日 時：平成31年3月13日(水) 13:30～

場 所：メルパルクOSAKA カナーレ(5F)

大阪市淀川区宮原4-2-1 TEL:06-6350-2111

アクセス：<https://www.mielparque.jp/osaka/access/>

主 催：IFEフォーラム/レーザー核融合技術振興会

## 【プログラム】

◆第一講演13:30～14:20

「粒子加速と医療・産業への応用を目指す高強度レーザー科学技術」

量子科学技術研究開発機構 量子ビーム科学研究部門

関西光科学研究所長 河内哲哉 氏

◆第二講演14:20～15:10

「高出力RGBレーザー光源とシネマ応用」

ウシオ電機株式会社 光源統合ソリューションセンター

営業・マーケティング部 チーフエンジニア 畑中秀和 氏

## 【申込方法等】

- ・定員：70名(定員になり次第締切らせて頂きます)
- ・参加費：無料
- ・お申込：下記Websiteから申込みください(受付確認メールが自動送信されます)  
<http://www.ilt.or.jp/forum/ife-form.html>

<お問合せ先>



公益財団法人レーザー技術総合研究所  
IFEフォーラム事務局

〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4

TEL:06-6443-6311 FAX:06-6443-6313